平成19年11月20日

会社名　　株式会社ＡＣＫグループ
代表者名　　代表取締役社長　廣谷　彰彦
（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号２４９８）
問合せ先　　取締役統括管理本部長　長尾　千歳
ＴＥＬ　０３－６３１１－６６４１

「平成19年９月期決算短信」の一部修正について

平成19年11月14日に発表致しました「平成19年９月期 決算短信」について、下記の理由に基づき修正致します。

【修正理由】

連結子会社㈱オリエンタルコンサルタンツ保有の当社株式を平成19年５月25日付で当社が自己株式として取得した取引について、㈱オリエンタルコンサルタンツにおいて発生した損益に係る法人税、住民税及び事業税29百万円を損益取引として処理しておりましたが、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針 会計制度委員会報告第６号」17-2項に従い、連結上、資本取引として資本剰余金から控除致します。

上記の修正は、短信発表後の計算書類監査の過程で監査法人より指摘を受け、影響額の算定方法、処理科目を協議し、修正するに至ったものであります。

【修正箇所】

訂正箇所は、下線で表示しております。

平成19年９月期　決算短信　　１ページ

【修正前】

（百万円未満切捨て）

１．平成19年９月期の連結業績（平成18年10月１日～平成19年９月30日）

(1) 連結経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年９月期	22,763	32.6	586	17.0	653	26.1	6	△94.1
18年９月期	17,167	－	501	－	517	－	106	－

	１株当たり当期純利益		潜在株式調整後１株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
19年９月期	1	18	1	17	0.1	5.7	2.6
18年９月期	21	60	21	33	1.9	5.5	3.0

（参考）持分法投資損益　　19年９月期　　－百万円　18年９月期　　－百万円

２．配当の状況

	１株当たり配当金						配当金総額（年間）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
（基準日）	中間期末		期末		年間				
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
18年９月期	0	00	12	50	12	50	61	57.9	1.1
19年９月期	0	00	7	50	7	50	42	635.6	0.7
20年９月期（予想）	0	00	7	50	7	50	－	15.0	－

（注）18年9月期期末配当金の内訳　　普通配当　7.5円　　記念配当　5.0円

３．平成20年９月期の連結業績予想（平成19年10月１日～平成20年９月30日）

（%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	9,800	28.0	△650	―	△560	―	△370	―	△65	97
通期	24,500	7.6	590	0.5	660	1.0	280	―	49	92

【修正後】

（百万円未満切捨て）

１．平成19年９月期の連結業績（平成18年10月１日～平成19年９月30日）

(1) 連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年９月期	22,763	32.6	586	17.0	653	26.1	36	△66.2
18年９月期	17,167	―	501	―	517	―	106	―

	１株当たり当期純利益		潜在株式調整後１株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
19年９月期	6	78	6	75	0.6	5.7	2.6
18年９月期	21	60	21	33	1.9	5.5	3.0

（参考）持分法投資損益　　19年９月期　　－百万円　18年９月期　　－百万円

２．配当の状況

	１株当たり配当金						配当金総額（年間）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
（基準日）	中間期末		期末		年間				
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
18年９月期	0	00	12	50	12	50	61	57.9	1.1
19年９月期	0	00	7	50	7	50	42	43.6	0.7
20年９月期（予想）	0	00	7	50	7	50	―	15.0	―

（注）18年9月期期末配当金の内訳　　普通配当　7.5円　　記念配当　5.0円

３．平成20年９月期の連結業績予想（平成19年10月１日～平成20年９月30日）

（%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	9,800	28.0	△650	―	△560	―	△370	―	△65	97
通期	24,500	7.6	590	0.5	660	1.0	280	774.4	49	92

平成19年９月期　決算短信　　３ページ

【修正前】

１．経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の経営成績

《　中略　》

一方で、平成19年3月29日付で公表された「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」の改正により、過年度から同指針公表日以前において連結会社間で売買した子会社株式売却益に係る繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額に計上したため、当期純利益は6百万円となりました。この変更による影響については、21ページの会計方針の変更に記載しております。

【修正後】

① 当期の経営成績

《　中略　》

一方で、平成19年3月29日付で公表された「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」の改正により、過年度から同指針公表日以前において連結会社間で売買した子会社株式売却益の消去に係る繰延税金資産を認識しないこととなったため、当期純利益は36百万円となりました。この変更による影響については、22ページの会計方針の変更に記載しております。

平成19年９月期　決算短信　　４ページ

【修正前】

② 次期の見通し

《　中略　》

このような中で、翌連結会計年度の業績につきましては、大成基礎設計㈱及び吉井システムリサーチ㈱の業績が通期で寄与致します。また、技術力の強化、人材育成・技術開発・グローバル力への投資を引き続き積極的におこないますので、受注高は245億円（当連結会計年度比7.3%増）、売上高は245億円（同7.6%増）、営業利益は5億90百万円（当連結会計年度比0.7%増）、経常利益は6億60百万円（同1.1%増）、当期純利益は2億80百万円（当期は６百万円）を見込んでいます。

【修正後】

② 次期の見通し

《　中略　》

このような中で、翌連結会計年度の業績につきましては、大成基礎設計㈱及び吉井システムリサーチ㈱の業績が通期で寄与致します。また、技術力の強化、人材育成・技術開発・グローバル力への投資を引き続き積極的におこないますので、受注高は245億円（当連結会計年度比7.3%増）、売上高は245億円（同7.6%増）、営業利益は5億90百万円（当連結会計年度比0.7%増）、経常利益は6億60百万円（同1.1%増）、当期純利益は2億80百万円（当連結会計年度は36百万円）を見込んでいます。

平成19年９月期　決算短信　　12ページ

【修正前】

４．連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

		前連結会計年度 (平成18年９月30日現在)			当連結会計年度 (平成19年９月30日現在)			対前年比
区分	注記番号	金額（千円）		構成比（%）	金額（千円）		構成比（%）	増減（千円）
《　中略　》								
(純資産の部)								
Ⅰ　株主資本								
《　中略　》								
２　資本剰余金			261,450	2.6		781,141	6.0	519,691
３　利益剰余金			4,808,653	48.6		4,752,945	36.6	△55,708
《　以下略　》								

【修正後】

４．連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

		前連結会計年度 (平成18年９月30日現在)			当連結会計年度 (平成19年９月30日現在)			対前年比
区分	注記番号	金額（千円）		構成比（%）	金額（千円）		構成比（%）	増減（千円）
《　中略　》								
(純資産の部)								
Ⅰ　株主資本								
《　中略　》								
２　資本剰余金			261,450	2.6		751,269	5.8	489,819
３　利益剰余金			4,808,653	48.6		4,782,816	36.8	△25,836
《　以下略　》								

平成19年９月期　決算短信　　14ページ

【修正前】

(2) 連結損益計算書

区分	注記番号	前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日） 金額（千円）		百分比（%）	当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日） 金額（千円）		百分比（%）	対前年比 増減（千円）
《　中略　》								
税金等調整前当期純利益			409,685	2.4		603,889	2.7	194,203
法人税、住民税及び事業税		255,923			518,063			
法人税等調整額		33,808	289,731	1.7	55,076	573,140	2.5	283,408
少数株主利益			12,970	0.1		24,466	0.1	11,495
当期純利益			106,983	0.6		6,282	0.1	△100,700

【修正後】

(2) 連結損益計算書

区分	注記番号	前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日） 金額（千円）		百分比（%）	当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日） 金額（千円）		百分比（%）	対前年比 増減（千円）
《　中略　》								
税金等調整前当期純利益			409,685	2.4		603,889	2.7	194,203
法人税、住民税及び事業税		255,923			488,192			
法人税等調整額		33,808	289,731	1.7	55,076	543,268	2.4	253,537
少数株主利益			12,970	0.1		24,466	0.1	11,495
当期純利益			106,983	0.6		36,154	0.2	△70,829

平成19年９月期　決算短信　　16ページ

【修正前】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自　平成18年10月１日　至　平成19年９月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年９月30日残高（千円）	500,950	261,450	4,808,653	△90,564	5,480,488
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	2,112	2,103	－	－	4,215
剰余金の配当	－	－	△61,991	－	△61,991
当期純利益	－	－	6,282	－	6,282
自己株式の取得	－	－	－	△55,287	△55,287
自己株式の処分	－	△5	－	34	28
株式交換による増加	－	517,594	－	－	517,594
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	－	－	－	－	－
連結会計年度中の変動額合計（千円）	2,112	519,691	△55,708	△55,252	410,842
平成19年９月30日残高（千円）	503,062	781,141	4,752,945	△145,817	5,891,331

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年９月30日残高（千円）	20,193	20,193	288,842	5,789,525
連結会計年度中の変動額				
新株の発行	－	－	－	4,215
剰余金の配当	－	－	－	△61,991
当期純利益	－	－	－	6,282
自己株式の取得	－	－	－	△55,287
自己株式の処分	－	－	－	28
株式交換による増加	－	－	－	517,594
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	△15,040	△15,040	22,694	7,653
連結会計年度中の変動額合計（千円）	△15,040	△15,040	22,694	418,496
平成19年９月30日残高（千円）	5,153	5,153	311,537	6,208,021

【修正後】

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自　平成18年10月１日　至　平成19年９月30日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年９月30日残高（千円）	500,950	261,450	4,808,653	△90,564	5,480,488
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	2,112	2,103	－	－	4,215
剰余金の配当	－	－	△61,991	－	△61,991
当期純利益	－	－	36,154	－	36,154
自己株式の取得	－	－	－	△55,287	△55,287
自己株式の処分	－	△5	－	34	28
連結子会社による親会社株式の売却	－	△29,871	－	－	△29,871
株式交換による増加	－	517,594	－	－	517,594
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	－	－	－	－	－
連結会計年度中の変動額合計（千円）	2,112	489,819	△25,836	△55,252	410,842
平成19年９月30日残高（千円）	503,062	751,269	4,782,816	△145,817	5,891,331

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年９月30日残高（千円）	20,193	20,193	288,842	5,789,525
連結会計年度中の変動額				
新株の発行	－	－	－	4,215
剰余金の配当	－	－	－	△61,991
当期純利益	－	－	－	36,154
自己株式の取得	－	－	－	△55,287
自己株式の処分	－	－	－	28
連結子会社による親会社株式の売却	－	－	－	△29,871
株式交換による増加	－	－	－	517,594
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	△15,040	△15,040	22,694	7,653
連結会計年度中の変動額合計（千円）	△15,040	△15,040	22,694	418,496
平成19年９月30日残高（千円）	5,153	5,153	311,537	6,208,021

平成19年９月期　決算短信　　18ページ

【修正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		前連結会計年度 (自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日)	当連結会計年度 (自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日)	対前年比
区分	注記番号	金額（千円）	金額（千円）	増減 (千円)
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー				
《　中略　》				
投資有価証券の取得による支出		△43,141	△17,071	
《　中略　》				
投資活動によるキャッシュ・フロー		△419,525	△314,424	105,100

【修正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		前連結会計年度 (自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日)	当連結会計年度 (自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日)	対前年比
区分	注記番号	金額（千円）	金額（千円）	増減 (千円)
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー				
《　中略　》				
投資有価証券の取得による支出		△43,141	△16,010	
《　中略　》				
投資活動によるキャッシュ・フロー		△419,525	△313,363	106,161

平成19年９月期　決算短信　　22ページ

【修正前】

会計方針の変更

前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日）	当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日）
――――――――――	（税効果会計に関する実務指針） 「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会　会計制度委員会報告第６号 平成19年３月29日）が公表日以後終了する連結会計年度から適用されることになったことに伴い、当連結会計年度から同実務指針を適用して会計処理を変更しております。これにより、当実務指針適用前において連結会社間で子会社株式を売却した際に生じた未実現利益の消去に伴う繰延税金資産を取り崩しており、当期純利益が269,177千円減少しております。 なお、上記の会計制度委員会報告第６号が平成19年３月29日に公表されたため、当中間連結会計期間は従来の方法によっており、変更後の方法によった場合と比べ、当中間連結会計期間の中間純利益は258,441百万円多く計上されております。

【修正後】

会計方針の変更

前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日）	当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日）
――――――――――	（税効果会計に関する実務指針） 当連結会計年度より、改正後の「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会　会計制度委員会報告第６号 平成19年３月29日）を適用しております。これにより従来の方法に比べ、当期純利益が239,305千円減少しております。 なお、上記の会計制度委員会報告第６号が平成19年３月29日に公表されたため、当中間連結会計期間は従来の方法によっており、変更後の方法によった場合と比べ、当中間連結会計期間の中間純利益は269,177千円多く計上されております。

平成19年９月期　決算短信　　33ページ

【修正前】

前連結会計年度 （平成18年９月30日現在）		当連結会計年度 （平成19年９月30日現在）	
２　法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因別内訳		２　法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因別内訳	
法定実効税率	40.7％	法定実効税率	40.7％
（調整項目）		（調整項目）	
交際費等永久に損金と認められないもの	5.4％	交際費等永久に損金と認められないもの	4.4％
住民税均等割額	5.6％	住民税均等割額	5.5％
評価性引当金増加額	23.1％	評価性引当金増加額	△5.5％
IT投資促進税制	△2.2％	未実現利益の消去の取崩	50.7％
のれん償却	△0.5％	その他	△0.9％
その他	△1.4％	税効果会計適用後の法人税等の負担率	94.9％
税効果会計適用後の法人税等の負担率	70.7％		

【修正後】

前連結会計年度 （平成18年９月30日現在）		当連結会計年度 （平成19年９月30日現在）	
２　法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因別内訳		２　法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因別内訳	
法定実効税率	40.7％	法定実効税率	40.7％
（調整項目）		（調整項目）	
交際費等永久に損金と認められないもの	5.4％	交際費等永久に損金と認められないもの	4.4％
住民税均等割額	5.6％	住民税均等割額	5.5％
評価性引当金増加額	23.1％	評価性引当金増加額	△5.5％
IT投資促進税制	△2.2％	子会社の株式売却益にかかる未実現利益の消去	44.6％
のれん償却	△0.5％	その他	0.3％
その他	△1.4％	税効果会計適用後の法人税等の負担率	90.0％
税効果会計適用後の法人税等の負担率	70.7％		

平成19年９月期　決算短信　　40ページ

【修正前】

（１株当たり情報）

前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日）		当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日）	
１株当たり純資産額	1,109円17銭	１株当たり純資産額	1,051円29銭
１株当たり当期純利益	21円60銭	１株当たり当期純利益	1円18銭
潜在株式調整後１株当たり当期純利益	21円33銭	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	1円17銭

（注）　算定上の基礎

２　１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益

	前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日）	当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日）
１株当たり当期純利益		
連結損益計算書上の当期純利益（千円）	106,983	6,282
普通株式に係る当期純利益（千円）	106,983	6,282
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式の期中平均株式数（株）	4,953,775	5,330,246
潜在株式調整後１株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	－	－
潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式増加数の主要な内訳（株） 新株予約権	62,258	25,789
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	平成16年新株予約権 （ストックオプション） 100個（100,000株）	平成16年新株予約権 （ストックオプション） 100個（100,000株）

【修正後】

（１株当たり情報）

前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日）		当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日）	
１株当たり純資産額	1,109円17銭	１株当たり純資産額	1,051円29銭
１株当たり当期純利益	21円60銭	１株当たり当期純利益	6円78銭
潜在株式調整後１株当たり当期純利益	21円33銭	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	6円75銭

（注）　算定上の基礎

２　１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益

	前連結会計年度 （自　平成17年10月１日 至　平成18年９月30日）	当連結会計年度 （自　平成18年10月１日 至　平成19年９月30日）
１株当たり当期純利益		
連結損益計算書上の当期純利益（千円）	106,983	36,154
普通株式に係る当期純利益（千円）	106,983	36,154
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式の期中平均株式数（株）	4,953,775	5,330,246
潜在株式調整後１株当たり当期純利益		
当期純利益調整額（千円）	－	－
潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に用いられた普通株式増加数の主要な内訳（株） 新株予約権	62,258	25,789
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	平成16年新株予約権 （ストックオプション） 100個（100,000株）	平成16年新株予約権 （ストックオプション） 100個（100,000株）

平成19年９月期　決算短信　　42ページ

【修正前】

（企業結合等関係）

当連結会計年度（自　平成18年10月１日　至　平成19年９月30日）

（パーチェス法適用）

大成基礎設計㈱の株式取得

(9) 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額

売上高及び損益情報

売上高	24,279百万円
営業利益	522百万円
経常利益	620百万円
税金等調整前当期純利益	555百万円
当期純損失	29百万円

【修正後】

（企業結合等関係）

当連結会計年度（自　平成18年10月１日　至　平成19年９月30日）

（パーチェス法適用）

大成基礎設計㈱の株式取得

(9) 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額

売上高及び損益情報

売上高	24,279百万円
営業利益	522百万円
経常利益	620百万円
税金等調整前当期純利益	555百万円
当期純利益	0百万円